



ONCC

公開文化講座

王権はいかに成立したか 第1弾

2~4 世紀の世界

現在の日本国家のあり方にもその影を落としている古代王権。それはいかなる性格をもち、いかにして成立したのか。今日の日本を考えるうえでも欠かすことのできないこの問題について、多角的な視点から迫ります。今回はまず統一王権成立前夜の状況に焦点を絞って、邪馬台国や地域王権の問題を解説します。

講師：

若井 敏明 先生

狩野 直敏 先生

期間：

平成29年7月21日～

8月25日 全5回

講義時間：午前10時～12時

受講料：7,500 円

定員：60名

会場：第1回目のみ 茨木市福祉文化会館

第2回目以降 茨木市ローズ WAM



詳細裏面参照

NPO 法人 大阪府北部 コミュニティカレッジ

講師紹介



若井 敏明 先生

講師 プロフィール

関西大学・佛教大学・神戸市外国語大学非常勤講師

著書 『邪馬台国の滅亡』、『仁徳天皇』、『「神話」から読み直す古代天皇史』



狩野 直敏 先生

講師 プロフィール

京都國學院講師・大阪YMCA「関西歴史入門」講師

元大阪市史料調査会調査員、関西大学非常勤講師など

テーマ・講義概要

第1回	7月21日 (金)	「倭国乱」はなぜおこったのか 卑弥呼共立のきっかけとなった倭国の乱とはそもそもなんなのか？一女子がもたらした平和とはいったいなんなのかを考えたいと思います。	(若井先生)
第2回	7月28日 (金)	卑弥呼の外交と「銅鏡百枚」 倭王卑弥呼がおこなった外交の実態とは？みかえりとして倭国にもたらされた銅鏡100枚をはじめとする中国の文物とは？倭国と魏の双方の視点から考えます	(若井先生)
第3回	8月4日 (金)	古代吉備とヤマトの関係 九州北部と畿内ヤマトを結ぶ線上に位置し、古代王権の成立にも一定の役割を果たしたと考えられる「吉備」。今回は、吉備とヤマトの関係について、「日本書紀」などを紐解きながら、紹介して行こうと思います。あの「おとぎ話」の元ネタも。	(狩野先生)
第4回	8月18日 (金)	古代出雲の世界 豊富な神話と考古資料を誇りながら。未だ、古代史の代表的な「謎」の一つである「出雲」。今回は、出雲とヤマトの関係について、「神話」「考古学」「日本書紀」3本の柱を用いながら、紹介して行こうと思います。	(狩野先生)
第5回	8月25日 (金)	邪馬台国時代の朝鮮と倭国 邪馬台国を盟主とする倭国と朝鮮諸国との関係はいかなるものだったのか？ヤマト政権と朝鮮諸国との交渉はいつごろから始まったのかを検討します。	(若井先生)

受講申込書

ふりがな	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女
名前	
住所 〒	
電話	FAX

お申し込みは、FAXで送信してください。(定員になり次第〳切)

申込受付: **5月15日~7月10日まで**

申込先: FAX 072-646-9423 (このままFAXして下さい)

お問合せ: ONCC 事業部 担当 竹束(090-8821-6688) まで

会場アクセス



阪急京都線「茨木市」駅下車。西へ約500m。

JR 京都線「茨木」駅下車。東へ約800m。

主催 NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

URL: <http://oncc.jp>

〒567-0888 茨木市駅前 2-5-24 (大福ビル 2 階) TEL:072-646-9422 FAX:072-646-9423